



2020年3月ダイヤ改正

に関する申し
入れを提出!

《申し入れ内容(要旨)》

1. 公共交通機関としてダイヤ改正を実施する根拠を明らかにするとともに、「2020年3月ダイヤ改正」に伴い、現行ダイヤの成果と課題を明らかにすること。また、「安全性、輸送・サービス品質、収益、働きがい」がどのように改善されるのか具体的に明らかにすること。
2. 東京オリンピック・パラリンピックに向けての準備期間及び開催期間中の輸送体制について明らかにするとともに、ゆとりをもって業務を行える体制を構築すること。
3. 中央・総武緩行線で早朝・深夜帯の運行体系を変更することにより、期待できる効果を明らかにすること。
4. 千葉支社管内における各線区のご利用状況を明らかにするとともに、新駅を含めた京葉線、武蔵野線の今後の展望について明らかにすること。
5. 留置箇所の変更に伴う、保守間合い時間の変更箇所など具体的に明らかにすること。また、ゆとりをもって夜間作業ができる保守間合い時間を確保すること。
6. 千葉支社における今後の特急車両の運用についての見通しを、具体的に明らかにすること。また、老朽化した255系車両を改善すること。
7. 千倉駅での車内貫通時の酔客対応や、トラブルが発生した場合の体制を明らかにすること。
8. 乗務員行路の作成については、行き先地の時間や休養時間を確保した行路及び交番順序を作成すること。なお、効率性が重視され休日と平日の行路の変化が大きいことから、休日欠行路を設定せずに交番を作成すること。
9. 各運輸区の短時間行路の設定については、育児・介護勤務対象者が利用しやすい時間帯に設定すること。
10. 泊まり行路の睡眠時間の確保や、女性乗務員が増加傾向にあるため、朝の準備時間を加味した行路を作成すること。
11. 特急列車にご乗車のお客さまに対して十分なお案内ができる体制と、料金連脱の防止を目的として、特急列車の車掌の乗り組みは始発から終点まで車内改札ができるような体制とすること。
12. 災害発生時に自ら考え、判断ができるような設備を整えることを目的として、各乗泊にはテレビ、乾電池で使用できるラジオを配置すること。また、避難経路の掲示を徹底するとともに、避難指示等をマニュアル化すること。
13. 「ヒートショック」を防止する観点から、入浴の際に寝室から外に出る構造の浴室である乗務員宿泊所を建て替えること。
14. 乗務員宿泊所の二段ベッドの部屋を解消すること。
15. 乗務員宿泊所のシーツに関しては、アトピー性皮膚炎患者への影響や、ブドウ球菌等の感染症など多大に考えられるので毎日交換すること。また、起床装置の不具合が発生していることから、寝室に予備の目覚まし時計を設置すること。
16. 千倉駅乗務員宿泊所に冷蔵庫を設置すること。
17. 木更津運輸区他区乗務員宿泊所の防音対策と、床の雨漏り防止の対策を行うこと。変わらない場合は建て替えをおこなうこと。
18. 車両留置箇所の作業通路は出区の際にパンタグラフの上昇を確実に目視で確認できるだけの幅を確保すること。また、傷害事故防止のために昇降台の設置をおこなうこと。
19. 久留里線乗務員の負担軽減のために、Suicaの導入とキハE130系車内への高額紙幣両替機を設置すること。また、駅のホームミラー付近の照明を現行より明るいものに変更すること。
20. 久留里線ではレール踏面への草の付着により空転・滑走が多いため、沿線の除草を実施すること。
21. 館山駅電留線までの作業通路の電灯を整備すること。
22. ダイヤ改正実施後は十分に検証を行い、問題が発生した場合には労使間で真摯な議論を行うこと。



各分会からの声をもとに要求を練り上げました！安全で働きやすい行路・設備を目指して団体交渉に臨みます！